

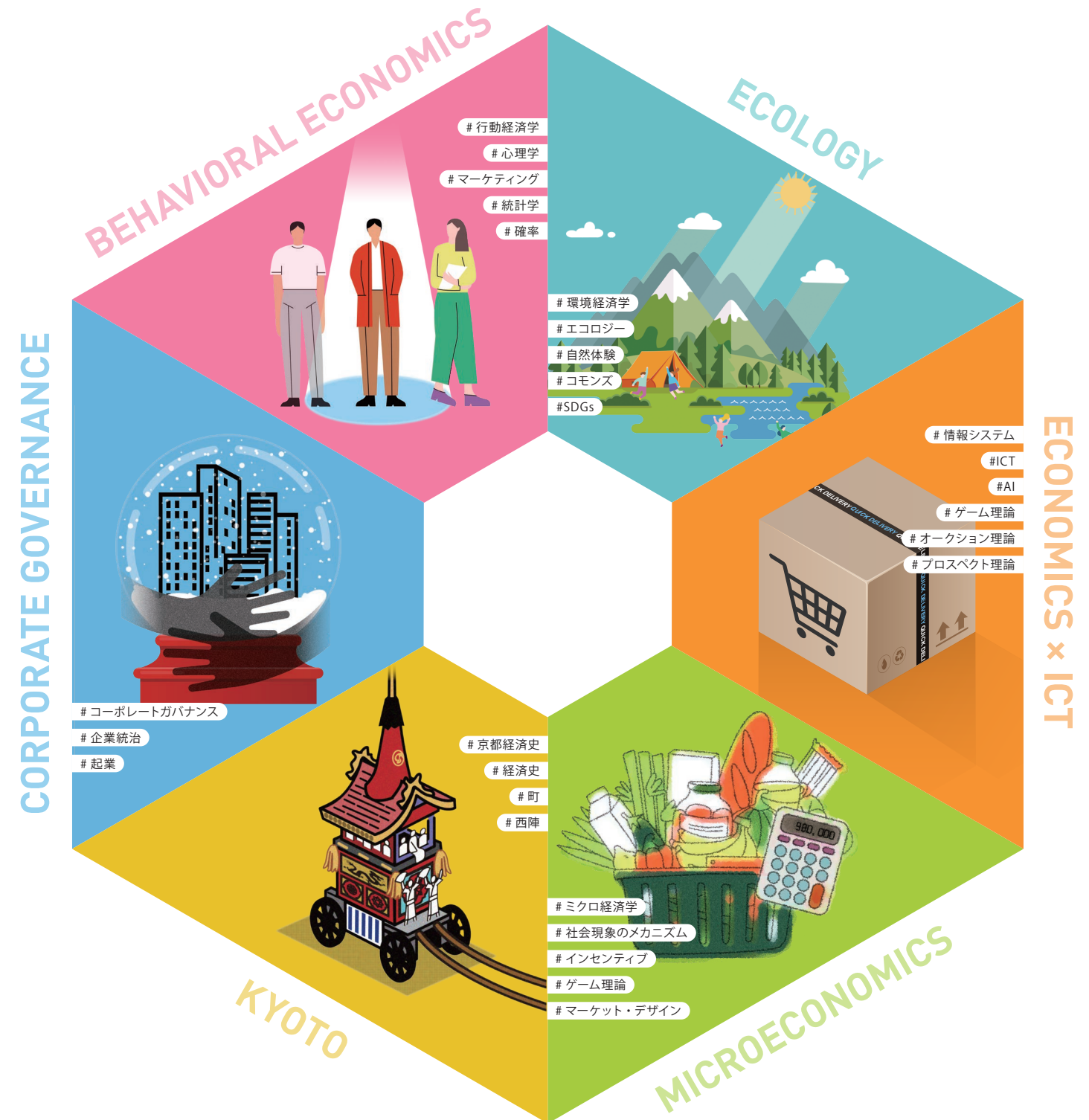
経済学部

Doshisha University Faculty of Economics

同志社大学 経済学部
Doshisha University Faculty of Economics



www.econ.doshisha.ac.jp/econ/



学んでよかった、経済学。

I'M GLAD
I STUDIED
ECONOMICS.



環境経済学を学ぶと…
自然との調和が
経済の大前提に
あることが分かります

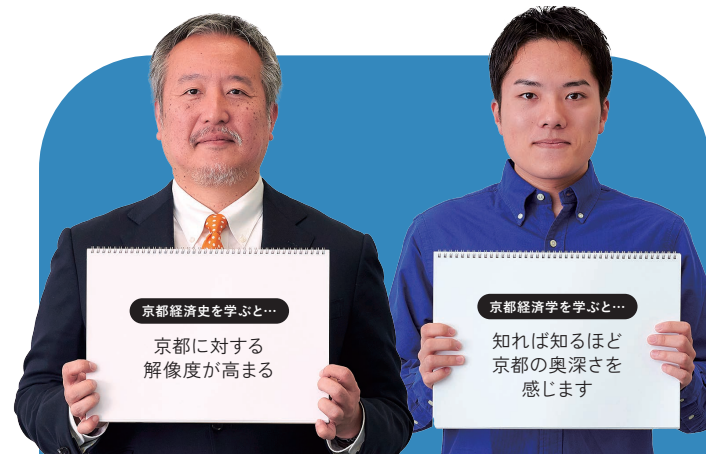
環境経済学を学ぶと…
身近な自然との
向き合い方がわかる

STUDY #1

→ PAGE 6

環境経済学

山や川で遊ぶ子どもが減少していると聞きました。
「若者の自然離れ」には、どのような問題があるのですか？



京都経済史を学ぶと…
京都に対する
解像度が高まる

京都経済学を学ぶと…
知れば知るほど
京都の奥深さを
感じます

STUDY #2

→ PAGE 8

京都経済学

祇園祭の山鉾、大きいものでは高さ20メートル、重さ10トン以上。
釘を使わないで建てるって本当？



行動経済学を学ぶと…
合理的な行動が
とれるようになります

行動経済学を学ぶと…
世の中のマーケティングの
裏側を知ることができます

STUDY #3

→ PAGE 10

行動経済学

集団の中で人気者になるのには
どうすればいい？



経済学×ICTで…
社会が求める
人材に近づける

同志社大学経済学部には…
経済学×ICTの授業が
豊富にある

STUDY #4

→ PAGE 12

経済学とデータ・IT

あなたの欲しいものが
すぐに、安く、手に入る仕組みは「ゲーム理論」で作られている？



コーポレートガバナンスを学ぶと…
企業と社会との
つながりが
見えてきます

経済学を学ぶと…
社会に対する
興味が湧いてくる

STUDY #5

→ PAGE 14

日本の経済

会社は社長のもの？ 株主のもの？
愛される会社は「コーポレートガバナンス」が作る？



経済学を学ぶと…
人々の多様な行動に
理解を示す
習慣が身に付き、
寛容になれる

経済学を学んで…
社会問題を数値でとらえ、
合理的に判断する
力がついた

STUDY #6

→ PAGE 16

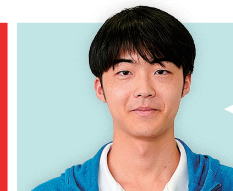
ミクロ経済学

最近の物価上昇、価格が大きく上がっている財（モノ・サービス）もあれば、
あまり変化のない財もあるのはなぜ？

経済学は、お金持ちになるための学問ではありません。また、欧米では学んでよかった学問の1位は経済学と云われることがあります。なぜでしょうか。日本では経国済民を語源とし、人々を幸せにするための人や組織の行動、そこから生み出される関係性を様々な視点から研究する学問のことを指します。経済学を学び、新聞やニュースで見聞きする日常の出来事を局所的な視点（ミクロの視点）と大局的な視点（マクロの視点）を交えて視ることができれば、とても身近な事として捉えることが出来ます。大きく、急激に変化する現代の諸問題を、的確かつ自分事として捉えられるようになることが「学んでよかった」という評価になるのかもしれない。

ACTION 課外活動

→ PAGE 20



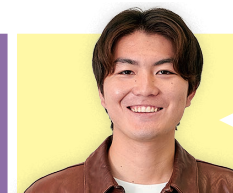
海外での就業体験で…
相手の視点から
物事を判断する、
多面的思考力を得た



学生プロジェクトで…
チームで作り上げること、
リーダーシップについて
学んだ

CAMPUS LIFE → PAGE 24

京都・同志社で学ぶ



授業の後は…
アカペラサークルで
仲間と一緒に日々奮闘中



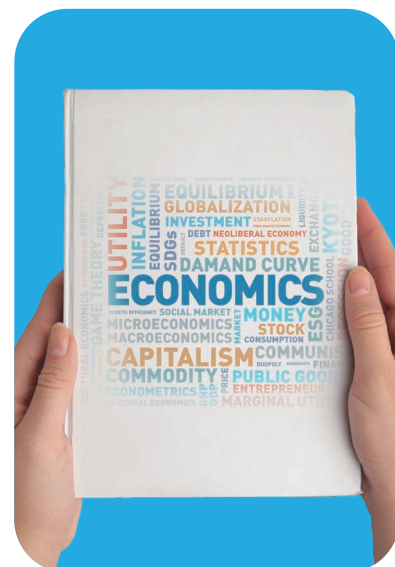
今出川キャンパスなら…
美味しいパンを買って
鴨川のベンチで
朝ごはんをする日も

INTRODUCTION

学んで、体感する経済学。

STUDY

経済学で
過去・現在・未来を考える



経済学部・正課の学び

→ PAGE 5 PAGE 19

ACTION

課外活動で
経済学を体感する



経済学部の課外活動

→ PAGE 20 PAGE 23

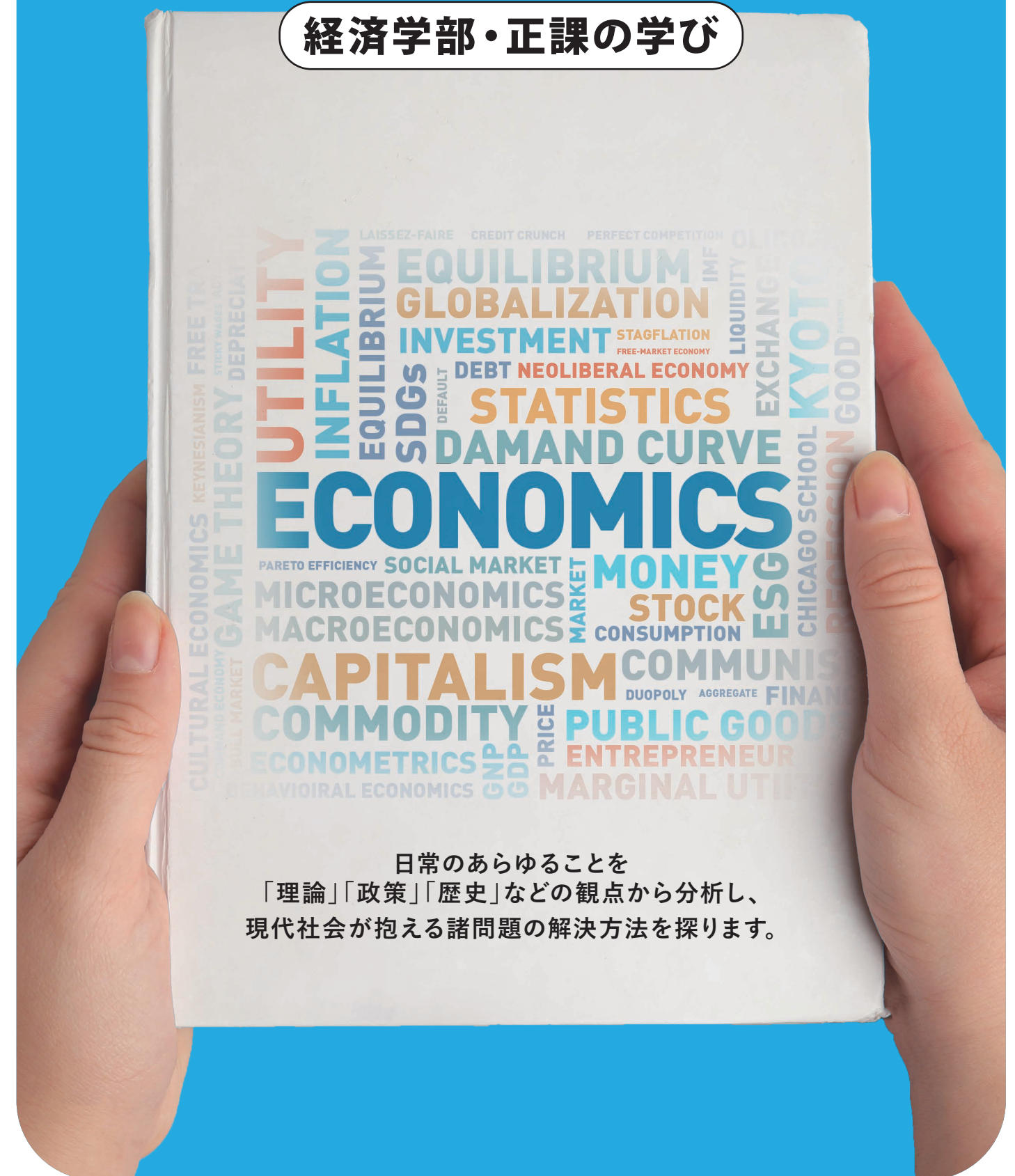
経済学の知識を身につけるだけでなく、実践を通じてそれを実社会に通じる力に高めるのが、同志社大学経済学部の特長です。まず正課の学びを通じて経済学の知識を身につけ、現代社会が抱える諸問題を的確に把握するための経済学的思考力や分析能力を養います。

一方、経済学部独自の多様な課外活動にも挑戦。

正課と課外活動の両輪で多様な分野で活躍する未来が拓けます。

STUDY

経済学部・正課の学び



日常のあらゆることを
「理論」「政策」「歴史」などの観点から分析し、
現代社会が抱える諸問題の解決方法を探ります。

STUDY #01 環境経済学

#環境経済学

#エコロジー

#自然体験

#コモンズ

#SDGs



Q

山や川で遊ぶ子どもが減少していると聞きました。「若者の自然離れ」には、どのような問題があるのですか？

自然体験の減少が、児童・生徒の体力の低下を引き起こしたり、主体性や協調性の低下を招いたりすることにもつながっている、という指摘が報告されています。成人してからの人生にも影響を与えるという研究も出ています。こういう状況が、数世代にわたって続いていくと、自然がどういう楽しみや脅威をあたえるものかすら理解できなくなってしまう事態になるのです。

こうした「自然離れ」は、実は親世代から引き継いできたもので、それは、経済の在り方、それを把握しようとする経済学と、とても深く関係しているのです。こういう問題に対して、「コモンズ」という言葉を手がかりに考えていくことが可能です。

自然を共有・共同利用する 「コモンズ」のあり方を模索

利益優先の市場経済を軸に、地下資源を使い、温室効果ガスを排出して製品を生産するという経済のあり方が環境問題の原因なら、その経済のあり方を変えることによって、環境問題を解決の方向に誘うこともできる。そう考えるのが環境経済学です。有限な自然に「ただ乗り」するのではなく、汚染や破壊をする人たちに適切に費用負担を求める仕組みづくりなどが議論の中心です。その中で私は、自然を「コモンズ」としてとらえ直すことが必要だと考えています。コモンズとは「共用」「共同」「協働」を表す言葉。自然の持つ価値を、経済的な利益追求のためだけではなく、「みんなの共有財産」として守っていくという考え方です。日本には、地域の自然を共同で管理し、利用する権利を共有する「入会（いりあい）」という仕組みが受け継がれてきました。私はこの古くからの仕組みにヒントを得ながら、フィールドワークと理論を行き来して、現代社会により適合した「コモンズ」のあり方を模索しています。

三俣 学 教授

ゼミの紹介、学生へのメッセージなど
教員の詳しい情報は Web ページへ！

Find out more

www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/mitsumata.html



経済学部
ゼミナール
レポート

Doshisha Economics
Undergraduate
Seminar Classes



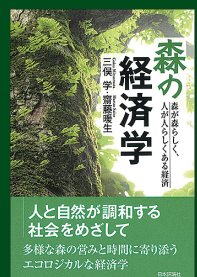
所属ゼミ 三俣ゼミ

楠瀬 桃子 さん・3年次生

身の回りの自然が壊される様子里に危機感を持ちながら、どうすればよいかわからない自分の無知さから、環境経済学に興味を持ちました。三俣ゼミでは、このような身近な「問い」を立てるプロセスを大事にしているため、京都御苑や大文字山、鴨川など、大学近辺に広がる自然にまず足を運んで、五感で学び、理解を深めます。座学では、教授の著書『森の経済学』や『自然アクセス』をもとにディスカッションを行い、「環境のいろは」を学びます。ゼミを通して、人と人の繋がり大切さ、意欲的に学ぶ姿勢や素直さが成長につながる、ということも実感しています。今後、私は、京都の自然や町づくりの研究を通して地域の活性化にも貢献したいと考えています。

『森の経済学』
三俣学・齋藤 暖生

日本評論社 2022 年



人は長らく身近な森から木を伐り、使い、また新しい木を植えて育てることによってさまざまな森の恵みを享受してきました。しかしグローバル経済の発達で安価な外国の木材が輸入されるようになると、森は価値のないものとして放置され、人と森の距離は大きく離れてしまいました。それは若者の自然体験の減少につながっただけでなく、病虫害の増加、土壌の弱体化による災害の激甚化、ひいては熊による被害にもつながっています。本書はこういった状況を経済学でどのように捉えることができるのか、そして今後、私たちはどのように歩みを進めていくべきかを展望した本です。

BOOK

STUDY

STUDY #02 京都経済学

#京都経済史

#経済史

#町

#西陣



Q

祇園祭の山鉾、大きいものでは
高さ20メートル、重さ10トン以上。
釘を使わないで建てるって本当？

本当です。祇園祭の山鉾は、大きいものでは高さが20メートル以上、重さが10トン以上になりますが、木をはめ込み、縄で固定する「縄がらみ」という手法で組み立てられます。この手法の方が、ガチガチに固めてしまうよりも傷みにくいと言われています。そして、組み立てられた山鉾には豪華な懸装品が飾られます。

山鉾が巨大化し、色々な題材をモチーフにした作り物や豪華な装飾品を持つようになるには、それを支える技術や財力が必

要です。祇園祭の山鉾の発展を理解することで、京都の歴史や気風、人々の息吹を感じてもらえるのではないのでしょうか。

京都の気風を感じるの一つとして、懸装品に関する話があります。実は、中世のヨーロッパで作られたタペストリーを裁断し、仕立て直して飾っている山鉾があります。非常に貴重な物を裁断する大胆さと美意識の中に、雅でおっとりしたイメージだけではない、京都の町衆の熱量や「オモロイモン」好きの京都を感じます。

京都の「町」を分析し 人々の生活の変化を明らかに

経済史とは、過去の人間の営みから経済社会の変化を知るとともに、人間自体についても考察を深められる学問だと考えています。私が主に研究しているのは、明治中期から昭和初期の京都です。京都の近代は、東京遷都による没落状態から始まりました。人々はダメージから立ち上がるために驚異的なスピードで様々な変革を起こしていきます。その中で、京都の生活や人々の関係はどう変化していったのかを、京都の最小コミュニティである「町(ちょう)」を対象に分析するのが私の研究です。

現在も、京都では「町」が行政サービスの一端を担っています。騒乱の地で自分たちの暮らしを守ろうとしてきた自治意識の強さが、令和の世に至るまで続いているのも京都の面白さでしょう。本や資料で学んだ京都の特徴や発展の歴史を、実際に町を歩き、京都の人々と触れ合い、実感を伴いながら自分の中に落とし込んで深められるのは京都の中心部にある大学だからこそ。ゼミでは、伝統文化に携わる職人さんを訪ね、歴史と現代をつなげて学ぶ機会も多くあります。

奥田 以在 教授

ゼミの紹介、学生へのメッセージなど
教員の詳しい情報はWebページへ！

Find out more

www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/okuda.html



経済学部
ゼミナール
レポート

Doshisha Economics
Undergraduate
Seminar Classes



所属ゼミ 奥田ゼミ

鳥山 翔多 さん・2年生

私は京都経済史で奥田先生が紹介されたお店を食べ歩くなかで、京都の面白さをますます感じ、ゼミの門を叩きました。奥田ゼミは、京都の職人や老舗の方々に注目し、歴史、ものづくりの考え方や商いの哲学などを学びます。フィールドワークで、直接お話を伺うので、雰囲気を感じながら多くの事を学んでいます。学びが深まるほどに、京都の歴史と現在の繋がりがや京都の奥深さをますます感じるようになってきました。研究を進め、根底にある京都の人々の意識や哲学を探ろうと思います。

京都の美味しいもん巡りが 今後の人生を豊かにする!?

今出川キャンパスから西に10分ほど歩くと「西陣」です。西陣織以外にも伝統産業の職人さんが多い界隈。美味しいもん巡りのかたわらに少し町歩きするだけで、機織りの音が聞こえてきます。一見普通の民家でも職人としての肩書の書いた表札を見つけられるでしょう。「銘木屋」のような職人さんの存在にも気が付けると思います。自分が知らないことは検索もできません。まず町を歩いて、たくさんの「？」を見つけ、検索は後で。そうすれば知識が深まるでしょう。「検索するより行った方が早い」。それが今出川キャンパスでの生活です。



STUDY #03 行動経済学

#行動経済学 #心理学 #マーケティング #統計学 #確率



Q

集団の中で人気者になるのには
どうすればいい？

ずばり、「おとり効果を利用する!」です。自分と似たタイプの人がいる群れに入り、自分がその群れの人達より少しだけ優れているポイントをアピールすればいいのです。同くらい性格も頭もよい2人(AさんとBさん)のうちどちらを選ぶかは難しいです。しかし、Aさんととても似ているタイプのCさんがそばにいて、Cさんより少しだけ優っているところ(例えば少しだけ服のセンスが良いとか)をアピールすると、

断然BさんよりAさんに視線が集まります。なぜなら、みんなの目はAさんとCさんの比較に移り、Bさんの存在が薄れるからです。

これは、行動経済学の「おとり(デコイ)効果」といわれるもので、実際のマーケティングでもよく使われています。レストランのメニューに「8000円・5000円・3000円のコース(A・B・Cコース)」があるのがこのマーケティング手法です。

経済学に心理学の要素を 組み合わせ人の行動を解明する

医師から手術をすすめられ「90%の確率で助かります」と言われたら「はい、お願いします」となっても「10%の確率で助かりません」と言われたら、手術をためらう人があるかもしれません。どちらも同じことを言われているのに、です。伝統的な経済学は、人はすべて合理的に行動すると考えます。しかし上の例のように、実際にはそうではない場合もありますね。感情や心理が合理的な意思決定や行動の邪魔をしてしまうからです。このことを、経済学に心理学の要素を加味して説明しようとする新しい学問が行動経済学です。人の心理や行動に関わるため、マーケティングにも応用されています。

非合理的な行動を考えるためには、合理的な行動とは何かを知る必要があります。価格の決め方、価格変動の仕組み、為替相場と金利の関係…これらの仕組みを伝統的経済学(ファイナンス)や統計学(確率)をもとに学んだ上で、現実の人間はどう行動し、社会に影響を与えるのかを、実証的に分析しています。

新関 三希代 教授

ゼミの紹介、学生へのメッセージなど
教員の詳しい情報はWebページへ!

Find out more

www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/nizeki.html



経済学部
ゼミナール
レポート

Doshisha Economics
Undergraduate
Seminar Classes



所属ゼミ 新関ゼミ

井村 真緒 さん・3年次生

投資論文コンテストや日経ストックリーグへの出場など、実践的な活動を通してファイナンスの知識を深め、成長できるゼミです。自分の立てたフローに論理が通っているかを思考することで論理的思考力を養うことができ、発表や議論の場で、どのような言葉を、どのような順序で伝えるべきか熟慮することで「伝える力」も身につきました。遊びにも真剣なゼミなので、仲間の大切さも実感できました。経済学を学ぶことによって、ニュースの背景にある要因や今後の展開も理解でき、世の中の動きを把握できるようになったと感じています。

人は「初期設定」に
従ってしまう？

- ☐ おすすめメールの
配信を希望する
- ☒ 配信を希望しない

設定する

健康保険証の裏面に臓器提供の意思表示欄があります。日本では、提供の意思がある人が丸をつけ署名することになっていて、多くの人はなにも書かず、提供の意思がないことになっています。これが逆に、提供の意思がない人が丸をつけることになっていたら?その方法をとる国では、何も書かないことで臓器提供の意思を表す人が圧倒的に多くなっています。これは行動経済学で「現状維持(デフォルト)効果」と呼ばれるもの。人は、設定された初期値からあえて変更することを避ける傾向があるのです。スマホの設定、メールマガジンの購読設定など、身に覚えのある人もいるのでは?

STUDY #04 経済学とデータ・IT

#情報システム #ICT #AI #ゲーム理論 #オークション理論 #プロスペクト理論



Q

あなたの欲しいものが すぐに、安く、手に入る仕組みは 「ゲーム理論」で作られている？

ECモールは、複数店舗をWeb上に集結させてプラットフォームを構築し、市場を形成しています。店舗は顧客との圧力が無ければ、粗悪品の販売、発送の遅れ、対応も悪いなど、店舗にとって一方的に優位な市場が形成されがちです。そこで、オンライン空間での市場均衡を保つために経済学の「ゲーム理論」が活かされています。

具体的には、顧客が投稿する店舗の口コミやレビューをインセンティブ（誘因）として、異なる性質のプレーヤー同士（顧

客と店舗）が市場で対等な関係を維持（マッチング）できるよう応用されています。さらに、これらの仕組みは、ICTを駆使してレビューからテキスト（行動データ）を収集し、AIの機械学習を使ってデータ分析等を行うことで、店舗の評価に繋がるようアルゴリズム化されています。

このように、ECモールは、運営側がWeb上で均衡を保てる経済システムを考え、ICTを活用したビジネスモデルを構築することで、上質なオンライン経済が成り立っているのです。

情報システムの知識を身につけ 「経済学×ICT」でDX人材に

インターネットでのショッピングやワード検索、ホテル予約など。そこには経済学の「ゲーム理論」、「オークション理論」、「プロスペクト理論」が大きく活かされています。情報システムを技術面で設計するのはエンジニアですが、売り上げにつながる消費行動の仕組み（マーケット）をデザイン設計するのは経済学の領域。AI技術を活用する世界的なビッグテック企業は、破格の厚遇で経済学者を雇用し、その知見をビジネスに活かしています。今後は、経済学の理論を人工知能に適用した需要予測や因果推論の技術が進み、一般企業でも「経済学×ICT」のニーズが高まるでしょう。行動経済学や計量経済学をマスターし、情報技術の知識も兼ね備えた人材、つまりWebサービスを含むビジネスシーンで経済学のデータ分析や理論テクニックを発揮できる人が、社会人として圧倒的に希少価値の高い人材になり、企業には即戦力になると思います。

私のゼミでは、情報システムに関する知識を段階的に学び、プログラム言語の習得やアプリの開発などを通して、技術者側の目線も体感します。「経済学×ICT」を体現した、デジタル社会のキーパーソンとなるDX人材を育成したいと考えています。

法雲 俊栄 准教授

ゼミの紹介、学生へのメッセージなど
教員の詳しい情報はWebページへ！

Find out more

www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/norikumo.html



経済学部
ゼミナール
レポート

Doshisha Economics
Undergraduate
Seminar Classes



所属ゼミ 法雲ゼミ

船津 こはく さん・2年次生

同志社大学経済学部では、「IT基礎論」から段階的に情報の知識を身につけることができ、IT系のゼミも複数あります。私はIT業界で活躍できる人材になる為の基盤を作ろうと法雲ゼミを選びました。今はプログラミング言語のPythonとHTML言語の基礎を学んでいます。ゲームなどを通じて、子どもに楽しくメディアリテラシーを学んでもらう京都府との合同プロジェクトも進行中。私の考える経済学のゴールは、社会をより良くすること。将来の起業を目標に、幅広い学びから多様な視点を持ち、社会を良くするための創造性を高めたいと思います。

ワード検索した瞬間に オークションが動く？ ホテル予約サイトで ハラハラ焦る心理！

検索エンジンでワード検索をした時、結果画面に表示される検索連動型広告。ここでは経済学の「オークション理論」が活用されています。広告がページの上位に表示される仕組みは、ワード検索により、関連広告が検出され、国のポリシー違反を識別し、瞬時にAI入札等のオークションが行われ、品質やランク付けなどによる総合スコアで表示順位が決定します。またホテル予約サイトなどでは、「プロスペクト理論（損失回避）」が活用されています。残り1室、○日までキャンセル無料、今何人が見ています。などの表示が出ると、人は早く予約しないと！と焦りますよね。まさに経済学はネットの世界で「推しの学問」なのです。



STUDY #05 日本の経済

#コーポレートガバナンス

#企業統治

#起業



会社は社長のもの？ 株主のもの？ 愛される会社は 「コーポレートガバナンス」が作る？

会社は一体誰のものなのでしょう？ 経営のトップである社長や経営者のためのものだろう、と考えた人がいると思います。たしかに、個人商店などでは私財を投じて店を開いた経営者は、思うように経営ができるので、経営者のための会社と言えそうです。みなさんが知っている会社の多くは株式を発行することで資金を調達する株式会社です。個人商店の場合と同様に考えると会社は出資者のものですから、株式会社は株主のもの、ということになります。

株主は経営者に経営を託しているため、株主は会社の意思決定機関である株主総会で意見を主張でき、経営に異議を唱えることもできます。日本では長らく多数の大企業でほとんどの株主は主張しない「もの言わぬ株主」でしたがそれは一体なぜでしょう。最近、話題になっている「もの言う株主」とは何でしょうか。コーポレートガバナンスについて学ぶと、それらの答が見つかるかもしれません。

企業の組織や行動の変化を 数量的に分析

会社が、株主だけでなく、従業員、銀行、地域社会など多様な利害に配慮しながら透明で公正な経営を行うための仕組み、つまり、「会社はどこに向かうのか」を指し示す仕組みがコーポレートガバナンスです。日本では長い間、短期的な利益よりも、長期的なパートナーシップが重視されていたため、株主も、経営陣に対して強くものを言わない傾向がありました。しかし海外の投資家が日本企業に多額の投資をするようになったいま、短期に利益を上げるための企業の組織のあり方、行動が強く求められるようになっていきます。

私は、企業のデータを用いて、どのような要因が企業の組織や行動に影響するのかを実証的に分析しています。経営・金融・労働などの視点も踏まえ、「なぜそうなるのか?」「これからどうなっていくのか?」について、個別企業の経営だけでなく、経済の仕組みという大きな視点からとらえています。

竹廣 良司 教授

ゼミの紹介、学生へのメッセージなど
教員の詳しい情報はWebページへ!

Find out more

www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/takehiro.html



経済学部
ゼミナール
レポート
Doshisha Economics
Undergraduate
Seminar Classes

所属ゼミ 竹廣ゼミ

松本 こはる さん 経済学研究科 博士前期課程 2年次生

学部ではグループでテーマを設定し論文作成したことが印象に残っています。ロジカルシンキングは勿論のこと、修正を繰り返しブラッシュアップする過程で仲間と協力し、粘り強く取り組む力もつきました。大学院では「企業統治改革への取り組み方と企業パフォーマンスの関係」を研究中。企業の財務データを用いた分析を通じてその関係を明らかにする予定です。修了後は、監査法人のコンサルティング部門に就職します。海外子会社のガバナンス構築支援や会計システムのリスク評価など、まさに学びの延長線上にある仕事です。

「起業」するなら経済学？

将来、企業の経営に携わりたい人や起業を考えている人にこそ、経済学の学びをおすすめします。経営に大きく関わる社会の仕組みや経済状況の変化は常に起こります。経済学を学ぶと「新たな仕組みや状況にどう対応するか」を考えるだけでなく、「なぜ仕組みや状況が変わるのか」を考え、社会全体の中で変化の潮流を見出し、大胆に経営を見直すことができます。経済の仕組みを理解し、個々の変化を大きな流れの中にとらえて判断する力は、経済学を学んでこそ身につく力。日本の大企業のトップに経済学部出身者が多いのもうなづけますね。



STUDY #06 ミクロ経済学

#ミクロ経済学 #社会現象のメカニズム #インセンティブ #ゲーム理論 #マーケット・デザイン



Q

最近の物価上昇、価格が大きく上がっている財（モノ・サービス）もあれば、あまり変化のない財もあるのはなぜ？

財によって「需要の価格弾力性」が異なるからです。財の価格が上がると需要が減少することは、誰もが想像できるでしょう。しかし、「価格がいくら上がればどれだけ需要が減るか？」は、財によって異なります。

価格の上昇分に比べて需要の減少が少ないことを「需要の価格弾力性が小さい」、逆に価格の上昇分に比べて需要の減少が大きいことを「需要の価格弾力性が大きい」といいます。似たような財が少ない、生活に必要不可欠である、

支出額が小さいなどの要因によって、需要の価格弾力性は小さくなり、値上げをしやすくなります。

大切なのは、これらをただ知るのではなく、なぜそうなるのか、背後にあるメカニズムを理解すること。キーとなるのが、人々が行動を選択する理由などを意味する「インセンティブ」という言葉です。社会で起こるあらゆる事象をインセンティブの面から説明することが経済学的な思考であり、それを身につけることが経済学を学ぶ意義だと言えます。

インセンティブから 人の行動や社会現象を解明する

需要曲線と供給曲線が交わり、価格が決まる。高校の政治・経済で学んだ内容について「なぜそうなるのか」を考えることからスタートし、さまざまな経済理論を用いて、社会で起こる現象のメカニズムを解明するのが、経済学の基礎であるミクロ経済学の学びです。重要な考察対象が、人の行動を変化させる要因、「インセンティブ」。財の価格が上がると需要が下がるのは、価格もインセンティブの一つだからです。どのようなインセンティブが、どのように人の行動を変え、社会を変えるのか、それを考えるのが経済学だと私は考えています。

ビジネスに目を向けると、以前から関心の高いゲーム理論や、昨今注目を集めるマーケット・デザインなど、ミクロ経済学と関連が深い分野の理論は、さまざまな場面で重用されています。つまり、それらを学び、商品の開発、販売、宣伝などの戦略を、表面的な理解や経験則ではなく、経済理論への深い理解に基づいて考え、根拠を持って説明できることは、将来大きな武器になるでしょう。ビジネスだけではなく、社会のあらゆる分野でも応用可能。経済学は、深く知れば知るほどクールな学問分野だと思います。

佐藤 敦紘 准教授

ゼミの紹介、学生へのメッセージなど
教員の詳しい情報はWebページへ！

Find out more

www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/sato.html



経済学部
ゼミナール
レポート

Doshisha Economics
Undergraduate
Seminar Classes



所属ゼミ 佐藤ゼミ

浪尾 優希 さん・3年生

高校生の時に地元で教育関連の事業を始めました。経済学部に入学したのは、実践してきたビジネスの背景にあるお金の流れやその仕組みを広い視野で深く理解したいと考えたからです。ゼミでは、ゲーム理論をもとに、人の選択に関わる実験をゼミ生全員で行っています。理論上の最適解と実験における選択のギャップを数値で比較、考察することによって、合理的判断を妨げる人間の意識や行動について学び、理論と現実の違いを深く考察する力を養うことができました。卒業論文では、企業の新規市場参入における意思決定について研究する予定です。経済学部で学んだ理論を実際のビジネスでどう応用するかを深く掘り下げたいと考えています。

インセンティブの側面から 虚偽による不正の抑止を考える

私が今研究しているのは「専門家による虚偽のインセンティブ」。産地偽装、高額な医療費のような、一般人にはわかりにくい虚偽によって不正をはたらく各分野の専門家から、虚偽のインセンティブを減らす、なくすにはどうすれば良いかを考察しています。データや調査をもとに「どのような場合に虚偽が起きやすいか」「何がインセンティブになるのか」実態を分析し、経済理論を用いて虚偽を抑止する仕組みを考察するものです。ある自動車修理工場では、リピーターを装うと診断料が安くなったという調査もあります。長期的な取引が見込まれれば虚偽は起こりにくいのかもしれません。虚偽による不正も社会現象の一つ。経済学のアプローチで解決に取り組んでいます。



STUDY: TOPIC#01

4年間の学び

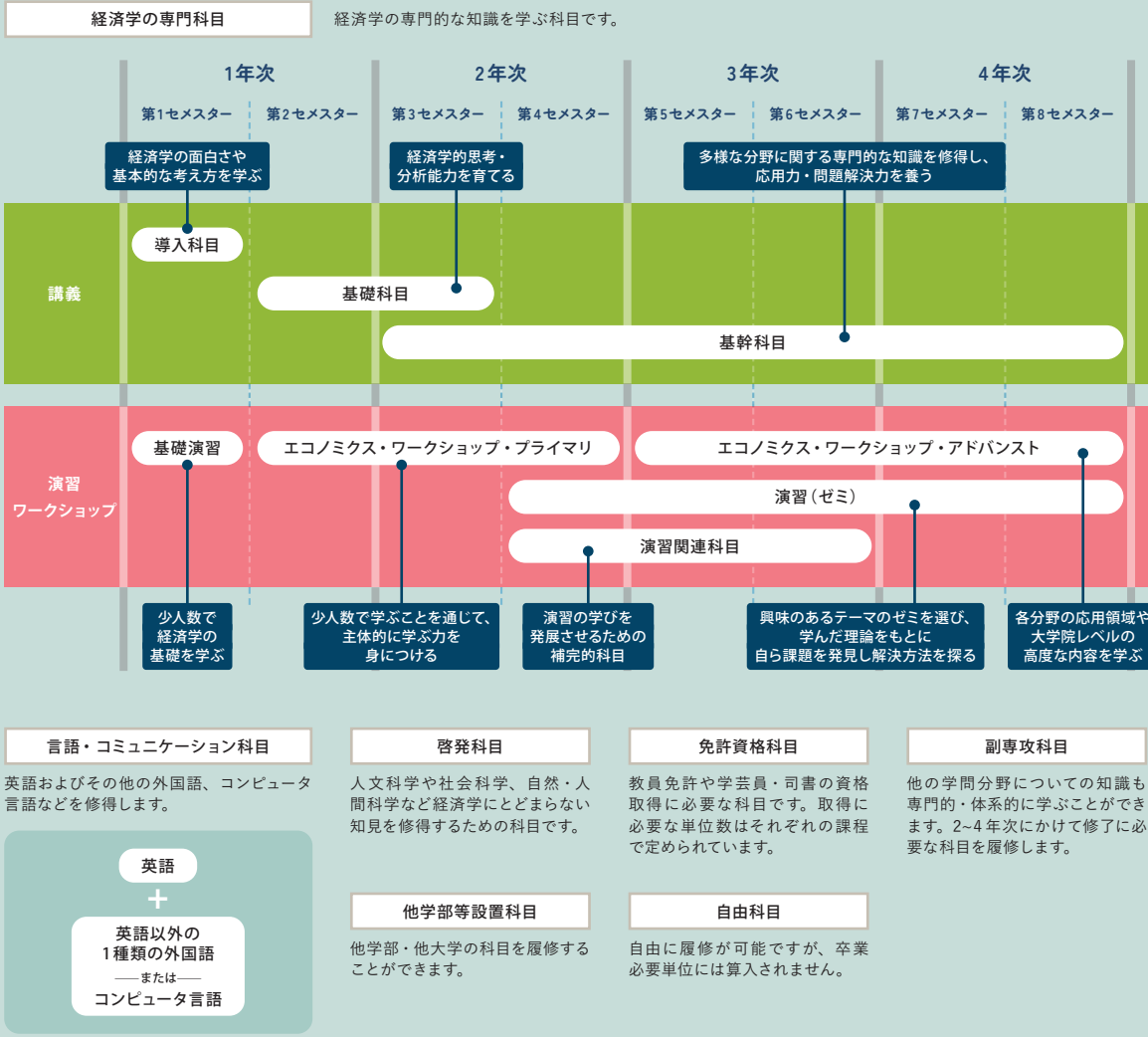
経済学部での学びについてはWebページをご覧ください。
www.econ.doshisha.ac.jp/econ/examination/index.html



具体的な科目名や履修方法など、より詳細についてはWebページをご覧ください。
www.econ.doshisha.ac.jp/econ/students/undergraduate/studyguide.html



同志社大学経済学部は、「経済学科」の1学科のみ。学科・コースが分かれていませんが、多様な領域を導入、基礎、基幹と段階を踏んで学ぶことができるカリキュラムになっているため、入学時に学びたいことが決まっていなくても問題ありません。また、卒業のために必ず履修しなければならない科目（必修科目）がなく、自分の得意分野や興味関心に応じて学びを進めることができる自由なカリキュラムが特長です。



STUDY: TOPIC#02

経済学部と商学部

多くの国立大学の経済学部の中に商学（経営学科）があるように、経済学の領域の一部を個別具体的に探究したものが商学の領域です。経済学は、企業だけではなく、個人や政府の経済活動を分析し、社会の幸せを考えます。経済学は、理論的・抽象的ですが、商学の内容も含めた幅広い学問です。

STUDY: TOPIC#03

経済学部と数学

経済学部での学びを進めていくためには、数学の知識（関数・代数、連立方程式、簡単な確率、簡単な微分）が必要となりますが、高校で数学IIまで学んだ経験があれば心配ありません。経済学部では、数学が苦手な学生を対象に「数学補習講座」を開講しています。1年次秋学期から履修が始まる基礎科目「経済数学I、II」でも基礎から学ぶことができるので、入学後のサポート体制も整っています。

STUDY: TOPIC#04

多彩な教員が幅広い分野をカバー、
深く学びたいテーマがきっと見つかる



人間の経済活動が関連する事柄は全て「経済学」の対象となります。そのため、経済学部の教員は、それぞれ多種多様な研究を行っており、学生は幅広い学びを展開していくことができます。自分が興味・関心のある事項について、魅力あふれる教員から学ぶことで、経済学はより楽しくなります。

教員一覧、ゼミの詳しい紹介、学生へのメッセージをご覧ください。
www.econ.doshisha.ac.jp/econ/about/teacher/list.html



●専門分野例

ミクロ経済学	マクロ経済学	ゲーム理論	行動経済	国際経済
地域経済	都市経済	企業経済	産業組織	宗教経済
文化経済	公共経済	金融	財政	労働経済
福祉経済	社会政策	経済政策	環境政策	エネルギー経済
エコロジー経済	統計	計量経済	経済予測	経済思想史
現代資本主義	政治経済	日本経済史	京都経済史	アジア経済
中国経済	世界経済史	比較社会経済	アメリカ経済	ヨーロッパ経済
開発経済	ネットワークシステム論	データベースシステム論	情報システム論	ビジネスシステム論

STUDY: TOPIC#05

少人数教育で育む
基礎力と主体性

経済学部では、学生一人ひとりの学びを丁寧に支える少人数教育を重視しています。特に1年次春学期に開講される「基礎演習」では、大学での学びの土台となる論理的思考力や表現力、情報収集・分析の方法を、少人数のゼミ形式でじっくりと身につけます。教員との距離が近く、質問や議論がしやすい環境の中で、学生は自ら考え、発信する力を養います。さらに、1年次秋学期以降に受講できる「エコノミクス・ワークショップ・プライマリ」では、経済学の基礎的なテーマを扱いながら、実践的な課題解決型学習を展開します。グループワークやプレゼンテーションを通じて、主体的に学び、仲間と協働する力を育てることができます。これらの少人数教育は、単なる知識の習得にとどまらず、大学での学びを自分のものとして深める姿勢を育みます。経済学部では、こうした教育を通じて、将来社会で活躍するための基礎力と主体性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

STUDY: TOPIC#06

ビジネスの最前線で活躍するゲスト講師から
経済学の実践を学ぶ

専門科目を学ぶ際、単に経済学の理論や知識の修得と捉えるだけではなく、その先にある現実社会にも目を向けることで、経済学の面白さや新たな魅力が見えてくるはずです。同志社大学経済学部では、皆さんの知的好奇心を刺激する「科学と技術」、「企業分析」といった科目を開講しています。

科学と技術（過年度講演テーマ）		
自動車業界の現在と今後について	空調事業のグローバル戦略	
アマゾンにおけるイノベーション	JFRのデジタル戦略とその進め方	
農業生産と種苗ビジネス	加速する未来に生きる皆さんへ	
ゲームをより楽しめる世界を創る	テクノロジーとビジネスの最前線へ	
企業分析（過去のゲスト講師派遣企業）		
ユナイテッドアローズ	日本銀行	
LVMH モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン・ジャパン	三菱UFJ銀行	
企業分析（その他）		
決算書を読み解くための財務会計、意思決定を行うための管理会計の基礎知識を学ぶ (協力：TAC株式会社)	金融・証券市場に対する基礎的な知識習得および金融投資における分析手法の理解 (協力：特定非営利法人日本テクニカルアナリスト協会)	現代社会の"グローバル化"に大きな影響を与えている航空事業の基礎を最新のビジネストレンドも交えながら学ぶ (協力：日本航空株式会社)

ACTION

ひとりで、みんなと、地域で、世界で。
思い思いに挑戦する、経済学部の課外活動。



正課の学びを通じて身につけた
経済学的思考力や分析能力を実践の場で試してみる。
経済学部独自の課外活動には
さまざまな挑戦の可能性が広がっています。

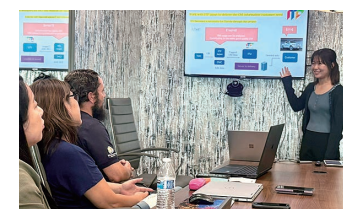
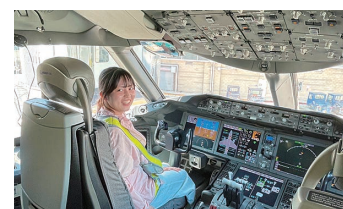
海外企業体験キャリア形成プログラム

旧：海外インターンシップ

経済学部独自のネットワークを通じて依頼した企業に協力いただき、海外で約2週間の就業体験を行います。現地では、部門別に業務レクチャーを受ける他、営業現場への同行やイベント等の企画立案を通して業務遂行能力を養います。また、文化も言葉も異なる現地社員の方々と協力して作業するなかで、自然とコミュニケーションの重要性を体感できます。最終日には、プログラムを通じて得た学びを活かして社員向けのプレゼンテーションが課される企業も多く、厳しいながらも充実した体験ができます。

費用補助も充実しており、渡航費・滞在費を含めて10万円以下（2025年度実績）の自己負担で参加できることも魅力の一つです。

日本を飛び出して、世界の人々と共に働く未来を一足先に体験することができます。



派遣先（過去実績）

ドイツ：みずほ銀行デュッセルドルフ支店
アメリカ：ITP、日本航空
タイ：ダイキン工業
中国：日本コルマー（現：TOA）
台湾：鶴見製作所



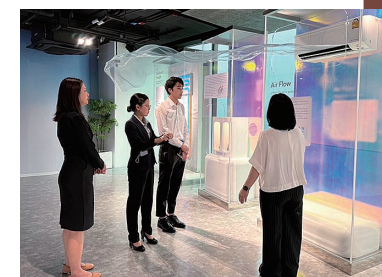
タイ・バンコクで
エアコンの新商品開発に挑戦
辻巻 亮 さん（3年次生）

価値観の違いを認めつつ共に目標に向かう面白さ。
目標は、多国籍な環境で働く人になること。

海外で働くことに興味があった私は、エアコンという身近な製品から世界を広げたい、経済成長が見込まれる国で働いてみたいと考え、Daikin Industries (Thailand) Ltd.に応募しました。

派遣先では「5年後に発売するタイのZ世代向け新商品開発」に取り組みました。ターゲット層のニーズを探るために工場や販売店で聞き取りを行い、集めた情報を分析して、現地社員とも話し合いながら企画案を作成しました。タイの若者は、デスクに好きなキャラクターを飾るなど、自分の好みや個性を発信することへの欲求が強い点に注目した私たちは、エアコンのパネル部分に好きなデジタルアートを投影できる商品を提案し、高い評価をいただくことができました。

海外で働く経験を通して、自分がいかに日本人の視点で物事を見ているか、お互いに母国語ではない英語で仕事することがいかに難しいかを実感する一方、文化的背景の異なる人と深いコミュニケーションを取り、価値観の違いを認め合いながら一つの目標に向かう面白さをより強く感じることができました。多国籍な環境で働くという目標に向け、所属する国際交流サークルでの活動に力を入れるなど、普段の生活の中でも多様な人と関わる機会を増やしたいと思います。



学生プロジェクト

学生たちがチームを組み、自ら設定した課題を実現するために1年間あるいは半年間かけて、自主的に学習・研究活動を行う取り組みです。採択されたプロジェクトには補助が行われます。

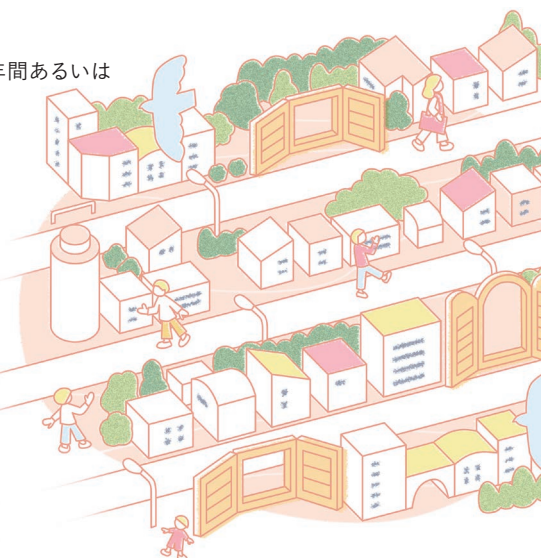
これまでのプロジェクト

沖縄の特色産業である琉球泡盛に着目し、所得格差は正策を検討
フードロス問題の解決策として、大学生協の協力のもとフードドライブを実施
ペットボトル不法投棄の問題解決に向けて大学生が日々使える理想のマイボトルを商品開発（ビーコック魔法瓶株式会社様と協働）
ISFJ日本正策学生会が主催する政策フォーラムに参加し、社会の諸問題について研究・分析した成果を論文として発表
京都の企業と協働し、伝統文化の若者離れ緩和のための企画立案
福岡市の特色であるコンパクトシティに着目しその波及効果を調査
今治タオルにおけるブランディングおよび差別化戦略について今治市での調査を実施



詳しいレポートはWebページへ！

同志社 学生ケーザイレポート 検索
www.econ.doshisha.ac.jp/econ/feature/students_report/2023/index.html



社会貢献とビジネスの両立を目指すプロジェクトは、学びを活かし、しかも将来につながる経験の連続。

「空き家の有効活用」をテーマとするプロジェクトに参加しています。社会問題化している空き家を価値あるものに再生・活用し、社会貢献とビジネスの両立を目指すプロジェクトで、私たちのグループは、関西の大手不動産会社にシェアハウスとしての活用を提案する予定です。

不動産会社の方には、ビジネス面でのアドバイスもいただいています。シェアハウスのコンセプトを最初に決めたところ「先にお金の流れを考えるべき」とのアドバイスを受けました。そこでさまざまなビジネスモデルを検討し、会社の方への提案とフィードバックを繰り返した結果、企業が物件を所有し、学生が入居者募集を担当する独自のビジネスモデルを構築しました。

今は、企業でも使われるPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルで、空き家ごとの収益性や実現可能性を検証しています。これにより学部での学びを活かしつつ、将来につながる経験を積んでいます。最終プレゼンでは、文献やデータによる裏付けを揃え、ビジネスとして成立する提案を行う予定です。

勇気を持って一歩踏み出し、将来にも活きる学びを得る。その方法の一つが学生プロジェクトへの参加です。ゼロから仲間と共に学び、話し合いながら、一つのものを作り上げる貴重な機会だと感じています。



空き家をシェアハウスとして活用する
実現可能なビジネスモデルを構築

豊福 舞 さん（3年次生）



ビジネスアイデア大会

企業から与えられた課題をもとに、ビジネス的な視点で問題解決方法を考えて、各チームで練り上げたビジネスアイデアの新規性や有用性を競い合います。実際のビジネスの現場で起きている問題解決に挑戦することで、課題解決能力やコミュニケーション能力といった、社会人として必要な能力が身につきます。



ディベート大会

論理的思考力やコミュニケーション能力などの「実践力」養成を目的に、例年ディベート大会を実施しています。スキルアップ講座も提供しているので、ディベート未経験の方や苦手意識のある方も実践力を身につけることが可能です。ここで培った実践力は就職活動の際にも役立ちます。



DEBATE TOPICS

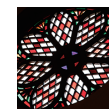
日本はすべての石炭火力発電を代替発電に切り替えるべきである……是か非か。

日本は自動車の電動化目標をすべて撤回すべきである……是か非か。

日本は企業の正社員の解雇に関する規則を緩和すべきである……是か非か。

日本はベーシックインカムを導入すべきである……是か非か。

日本は有償のライドシェアサービスを全て合法化すべきである……是か非か。



積極的に学べば、
チャンスは広がっていく。

森永 千晴 さん
1年次生

経済学部を選んだ理由は？

社会問題の解決に関心があったので、社会に対して一番大局的な視点を持てる学部だと考えて、経済学部を選びました。

今出川キャンパスの環境をどう感じている？

さまざまな日本文化が感じられる環境にあり、とても楽しいです。よく行くのは鴨川。朝、美味しいパン屋さんとパンを買い、鴨川の畔にあるベンチで食べてから授業に行ったりします。

印象に残っている授業は？

「基礎演習」です。インドの経済学者、アマルティア・センの本を読み、貧困や国際援助の考え方に大きな刺激を受けました。途上国の人々の実際の生活を知りたくなり、外務省「対日理解促進交流プログラム」に応募。カンボジアに滞在して、日本文化の理解促進活動を行います。この経験が私の考え方にどう影響するか、どのような学びにつながっていくか、自分でも楽しみです。

大学での学びは高校の学びと違う？

問いを自分で見つけ、積極的に学ぼうとする姿勢が大切だとわかりました。そうすればチャンスも広がっていくと思います。



谷口 賢次郎 さん
3年次生

海外での就業体験で得たのは
動じない心と、明確な目標。

この1年で印象に残っていることは？

海外企業体験キャリア形成プログラム（旧：海外インターンシップ）です。まずは銀行デュッセルドルフ支店で銀行業務に就き、最後には、指定された現地企業に対する模擬提案も経験しました。私はゼミでの学びを活かし、その企業の財務状況を分析し、リスクを避ける商品を提案。大学での学びと実務との違いなど、多くのことを学んだ1週間でした。

海外での就業体験に向けてどんな準備を？

入学直後から、このプログラムに向けて行動してきました。留学生と共に生活する寮で国際感覚を養ったり、銀行業務とつながる財務諸表の分析をゼミで学んだり等々。現地では言葉や生活感覚の違いで戸惑うこともありましたが、何事にも動じない心を身につけることができました。行かせてもらえて感謝しています。

卒業後の具体的な目標は？

高い技術を持った日本企業の海外進出を包括的にサポートできる銀行への就職を希望しています。単に英語を話せるだけではなく、専門性を持つ社会人として国際的に活躍できるよう、自分なりのテーマを見つけて卒業論文を書きたいと思っています。

サークル活動の様子は？

アカベラサークルに所属。自分の声と仲間の声が響き合うのは本当に気持ちがいいと感じます。バンドを掛け持ちしているので授業の後は毎日のように練習し、次期会長も務めます。300人以上のメンバーをまとめるのは大変ですが、頑張りたいと思います。

一人暮らしは大変？

最初は洗濯機の使い方もわからなかったのですが、すぐ慣れました。今は帰りが遅くても食材を買い、自炊するのが日課です。夕食後に近くの北野天満宮を散歩すると、気持ちが落ち着きます。

ゼミ、サークル、アルバイト。
すべて全力でやるから楽しい。

アルバイトはしている？

授業の後は予定が埋まっているので、早朝にホテルで朝食をサービスするアルバイトを週に3、4回。言葉遣いや礼儀が身につく、英語を使う良い機会にもなっています。

これからの大学生活の目標は？

ゼミにいっそう力を入れたいです。問題発見の道筋を学び、論理的思考力を鍛えるうち、文章を正しく、深く、読み取ることができるようになりました。忙しい中でも真剣に取り組む決意です。

梅村 崇雅 さん
2年次生



ゼミでの思い出は？

「女性の働き方」に関する卒業論文を執筆中です。私は荒波先生の人柄にひかれて先生のゼミに入りました。学生を信頼し、感謝の言葉を決して忘れない先生から、人生にとって大切な考え方を学び、成長することができました。心から尊敬する先生に出会えたことが、私が大学で得た一生の宝物だと思っています。

就職活動にはどのように臨んだ？

就職活動の面接でも、ゼミ活動等を通して先生から学んだことを話して、大手銀行から内定を得ました。関西企業を支援する仕事に就きます。地元の関西に恩返しできることが嬉しいです。

今出川キャンパスでの4年間、振り返ると？

赤レンガの建物もきれいだし、周辺にも四季の自然が美しい場所が多く、いいキャンパスです。好きな場所は、寒梅館にあるカフェレストラン。友達とよく行っています。

大学選び、学部選びに迷う高校生へのアドバイスは？

学ぶ内容も大切ですが、その大学にどんな先生がいて、どんな雰囲気なのかについても注目してほしいと思います。

尊敬する先生に出会えた。
それが、大学で私の得た一生の宝物。

上野 真菜 さん
4年次生





卒業生 メッセージ

Messages from
Alumni to
Prospective
Students

ビジネスに必要な素養は すべて経済学部で身につけた

高倉 弘陽 さん・2019年卒業

アサヒ飲料株式会社

プロモーション戦略部メディアグループ兼マーケティング企画部
ブランド活用推進グループ

在学中、ビジネスアイデアコンテストに参加し「アイデアを実現させる」過程に大きなやりがいを感じたことが今の仕事につながりました。現在、SNSなどを通じたブランドの情報発信、生活者とのコミュニケーション醸成に携わっています。ユーザーの反応と売上データの分析も行いながら、商品のイメージをどう表現すればよいかを考える過程が、難しくまた面白いところだと感じます。

小林先生のゼミでは、統計解析ソフトを使用して、データの収集・読み解き・分析の方法を学びました。また、ビジネスアイデアコンテストでは、アイデア力・情報収集力・資料作成力・プレゼンテーション力などを鍛えられました。ビジネスに直接活きる素養を、すべて経済学部で身につけることができました。

経済学を学ぶ意味は「世界の解像度が上がる」ことだと私は考えています。経済学を学んで世の中の仕組みを理解することによって、情報の大海原の中でも正しい情報を見極め、精緻な海図を描き、とるべき行動を導き出せるのではないのでしょうか。



卒業生 メッセージ

Messages from
Alumni to
Prospective
Students

「ゼロから考えトライしよう」 ゼミでの経験が社員への説得力に

喜多 麻優子 さん・2012年卒業

喜多酒造株式会社

専務取締役

200年続く家業の蔵元で、杜氏として酒造りを、専務取締役として経営・販売・商品企画を担っています。製造から販売まですべてに関わり、自分の想いを実現できるのがやりがいです。

大学では竹廣先生のゼミに所属。大学生協で野菜の小売販売を行い、学んだばかりの店頭マーケティングを試行錯誤しながら実践したことで、ゼロから考え、トライする姿勢が身につきました。仕事の中でも、未知のトラブルへの対処や、なにもない状態からの発想力・企画力が求められることが多々あります。そんな時、社員に「前例がなくてもゼロから考えよう」と説得力を持って伝えられるのは、学生時代の経験があるからです。

今後も杜氏としての技術を磨くと共に、経営者として製品のブランド力を高め、新しい価値を創造したいと考えています。

経済学部には、自由な雰囲気、経験豊富な先生方、企業や社会人とのつながり、学生同士の学びを高める環境があります。自分の中の夢を、実現の方向に導ける場所だと思います。

AT A GLANCE | 数字で見る経済学部

開設年度

1891年

確かな伝統が
根づいています。

卒業生

60000+名

多くの先輩方が
社会で活躍中です。

下宿生率

48%

親元を離れて全国各地から
多くの学生が学んでいます。

地下鉄今出川駅から

0分

地下鉄烏丸線今出川駅と
今出川キャンパス良心館が直結

就職就職先一例(2023年4月・2024年4月採用・2025年4月採用)

三井住友信託銀行株式会社	住友生命保険相互会社	株式会社村田製作所
株式会社京都銀行	西日本旅客鉄道株式会社	大和証券株式会社
みずほフィナンシャルグループ	東京海上日動火災保険株式会社	関西電力株式会社
大和ハウス工業株式会社	株式会社キーエンス	株式会社日本政策金融公庫
日本銀行	LINEヤフー株式会社	アクセンチュア株式会社
日本生命保険相互会社	NECソリューションイノベータ株式会社	パナソニック株式会社
楽天グループ株式会社	株式会社ニトリ	株式会社NTTドコモ
損害保険ジャパン株式会社	リソナグループ	国家公務員(一般職・専門職)
株式会社オービック	日本航空株式会社	地方公務員

